

KES

KES・環境マネジメントシステム
スタンダード

特定非営利活動法人KES環境機構



KES 環境マネジメントシステム

○スマート・安いコストで取り組める

環境マネジメントシステム

○中小企業や地域の環境改善活動のツール

K : 京都 (**K**yoto)

E : 環境 (**E**nvironmental)

S : スタンドアード (**S**tandard)

KES 策定の経緯

京都議定書（COP3＝1997/12：京都国際会館）

発祥の地「京都の誇りと役割り」

京のアジェンダ21フォーラム（行政・事業者・市民団体）

大企業：ISO14001（1996年9月）急速な普及

⇒中小企業・民生部門：環境改善対策の遅れ

中小企業や地域の環境改善活動ツール

スマートで安いコストの環境マネジメントシステム

KES：2001年4月スタート

＝民間・自発的＝

KES策定の目的

中小の企業や組織にも
環境改善活動に参画していただく

中小企業・組織の特性と必要な環境マネジメントシステム

1. KESを取組む⇒取組みやすい

- ①規模や環境負荷が小さい：「スマート」
- ②経営資源（人・物・金）厳しい：「安いコスト」

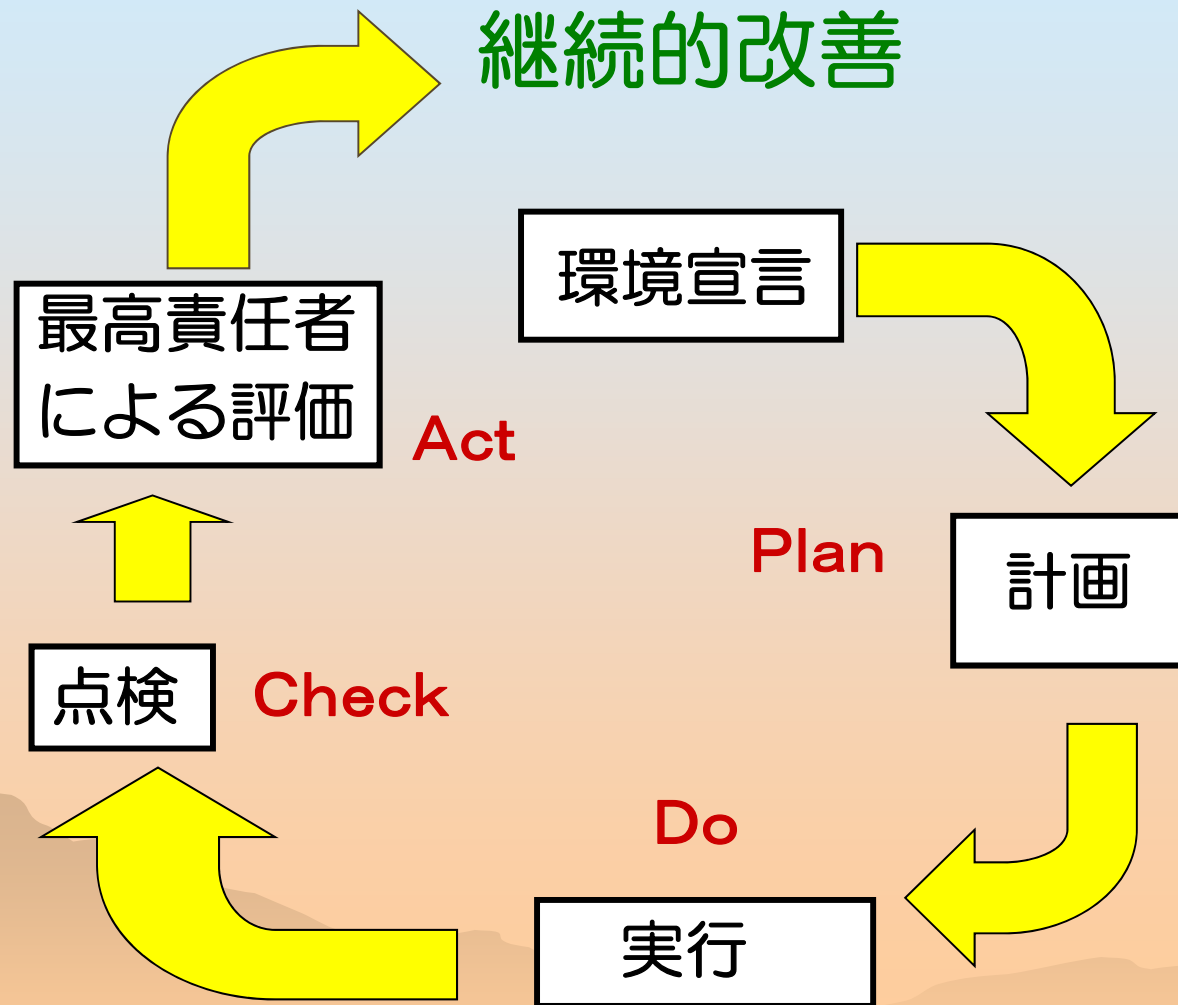
2. KESを活かす

- ③企業価値を高める：「環境経営」
- ④社会（地域）に貢献：「地域と共生」



KESマネジメントシステム概念図

(ISO14001と同じコンセプト⇒スマートな規格)



KES審査員（コンサルタント）

1. 資格

ISO14001審査員補以上の有資格

⇒公正・公平・正確な審査

2. 要件

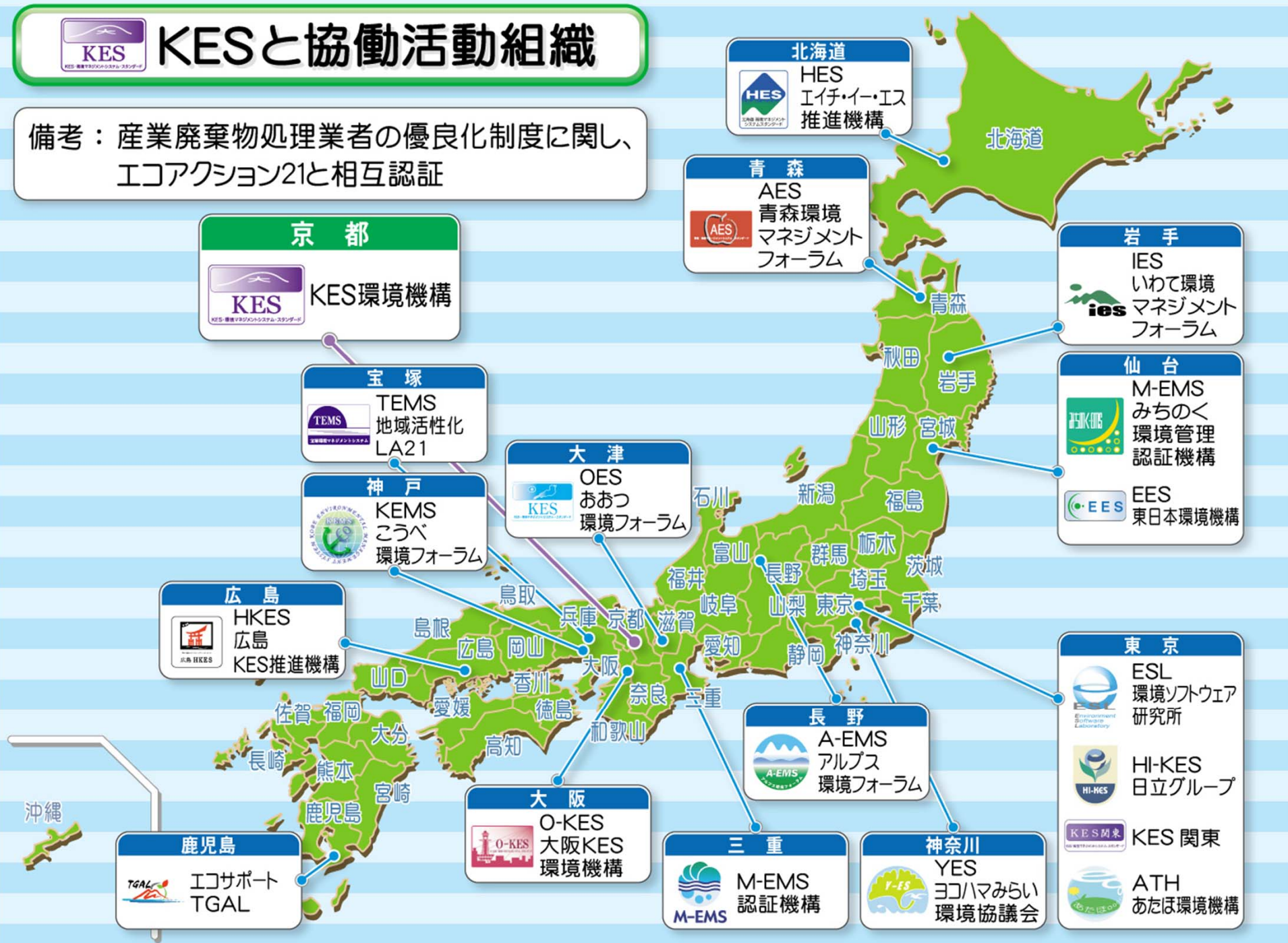
ボランティア活動を理解し実行できる

⇒安いコストで審査（コンサル）



KESと協働活動組織

備考：産業廃棄物処理業者の優良化制度に関し、
エコアクション21と相互認証



北海道
HES
エイチ・イー・エス
推進機構

青森
AES
青森環境
マネジメント
フォーラム

岩手
IES
いわて環境
マネジメント
フォーラム

仙台
M-EMS
みちのく
環境管理
認証機構

EES
東日本環境機構

京都
KES
KES環境機構

宝塚
TEMS
地域活性化
LA21

大津
OES
おおつ
環境フォーラム

神戸
KEMS
こうべ
環境フォーラム

広島
HKES
広島
KES推進機構

長野
A-EMS
アルプス
環境フォーラム

東京
ESL
環境ソフトウェア
研究所

HI-KES
日立グループ

KES関東

ATH
あたほ環境機構

大阪
O-KES
大阪KES
環境機構

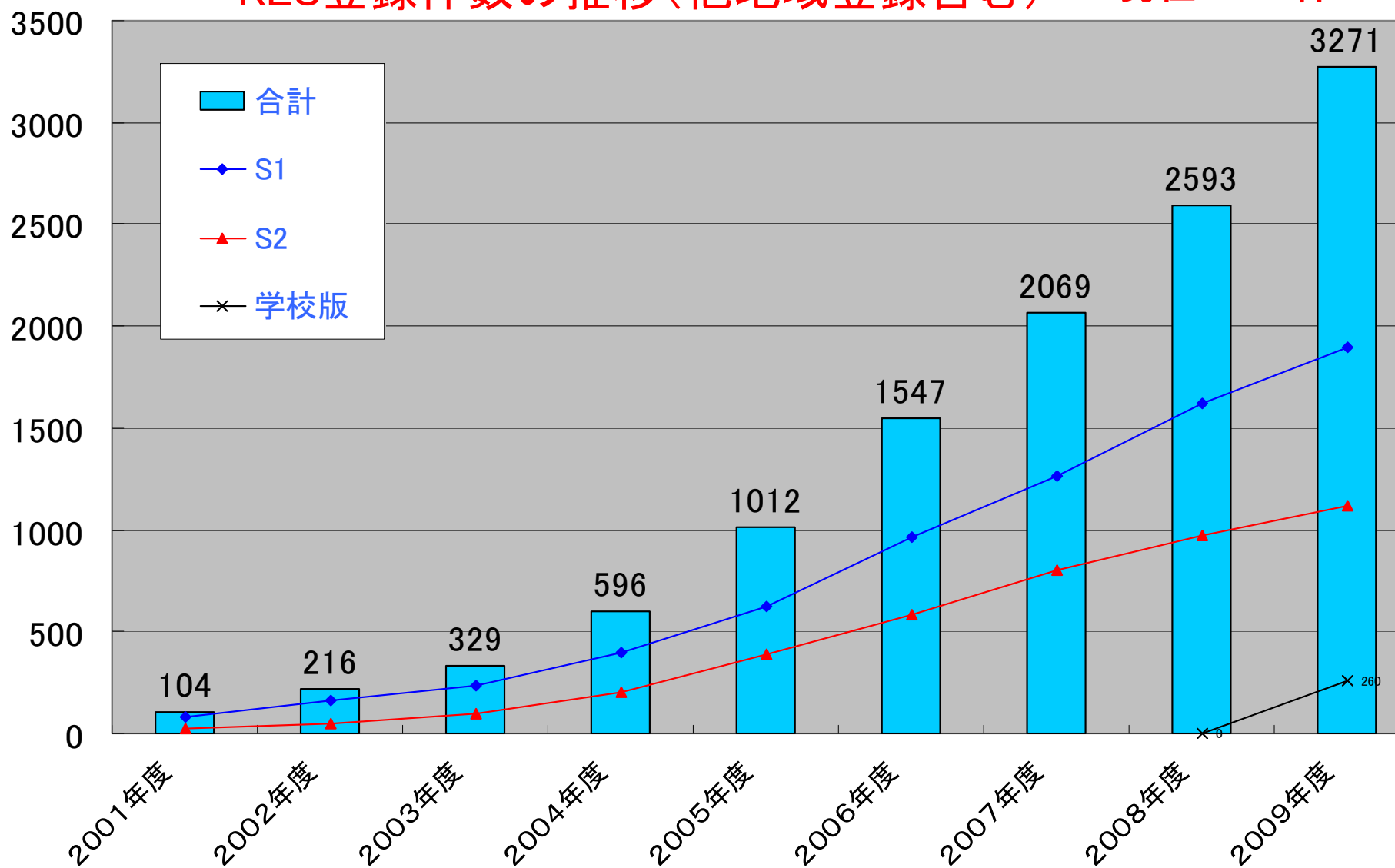
三重
M-EMS
認証機構

神奈川
YES
エコハマみらい
環境協議会

鹿児島
エコサポート
TGAL

KES登録件数の推移(他地域登録含む)

2010年3月末
現在3271件



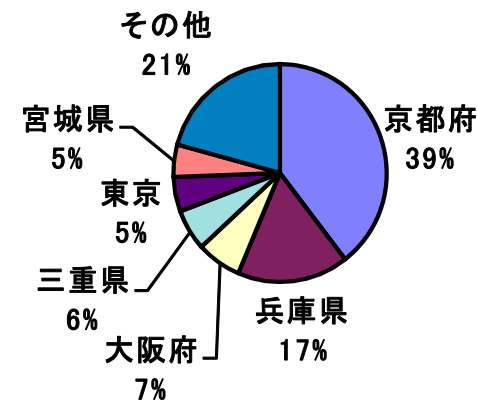
KES・都道府県別審査登録実績(2010年12月末現在)

都道府県名		審査登録数 (件数)	都道府県名		審査登録数 (件数)
近畿	京都	1387	北陸	富山	31
	滋賀	62		石川	15
	大阪	237		福井	14
	兵庫	591	東海	岐阜	8
	奈良	7		静岡	11
	和歌山	3		愛知	35
三重	214	三重		214	
北海道	北海道	70	中国	鳥取	3
東北	青森	27		島根	4
	岩手	46		岡山	4
	宮城	169		広島	11
	秋田	1		山口	4
	山形	4		徳島	2
	福島	9		四国	香川
関東	茨城	106	愛媛		3
	栃木	10	高知		0
	群馬	8	九州		福岡
	埼玉	30		佐賀	3
	千葉	16		長崎	3
	東京	180		熊本	14
	神奈川	78		大分	1
	山梨	5		宮崎	2
信越	長野	10		鹿児島	48
	新潟	7		沖縄	沖縄
合計			3506		

	件数	%
京都府	1387	39
兵庫県	591	17
大阪府	237	7
三重県	214	6
東京	180	5
宮城県	169	5
その他	728	21
合計	3506	100

京都市 1095 78.9%

都道府県別登録実績



- 京都府
- 兵庫県
- 大阪府
- 三重県
- 東京
- 宮城県
- その他

KES審査登録: 約3,500件

(京都: 約40%) (2010年12月末)

都道府県47中、46に普及



環境マネジメントシステムにおける

環境経営の重要性

1. 世界的不況

「エコロジー」と「エコノミー」の両立

2. 温室効果ガス削減目標値の大幅UP

「低炭素革命」 ⇒ 産業構造の転換

カーボンリスク ⇒ カーボンチャンス

⇒ 「環境経営」 (本来業務の見直し・改善)

KES 取組みの成果

1. CO2削減

約 **5,830** t /年 (約500社の省エネ活動=1社 **12** t /年)

2. 企業体質の強化

(1) コストダウン

省エネ・廃棄物の削減等によりコストダウン

①N社 (電気機器製造業) : **830万円** / 2年

②ホテルG : **3,500万円** / 年

(2) 組織強化

共通のテーマを取り組むことで組織がまとまる

「持続可能な社会」づくりのキーワード

地球規模で考え・地域で行動

(Think Globally Act Locally)

Glocally

食糧・エネルギー・健康：**地産地消**

地域の特性を活かし、自分（達）で

KESC

学校区をベースにした

「地域環境コミュニティ」

KES

学 校

地域住民

KES

企 業

KESの目指すもの

1. 多くの組織の環境改善活動促進
2. 「環境経営」 「地域との共生」

① 「環境経営」

企業価値を高める機会を提供

② 「地域と共生」

社会（地域）貢献の機会を提供